

京都産業大学創立60周年記念 京都産業大学ギャラリー第29回企画展

めい しよと なごころ

名所

— 和歌から洛外図まで —

①「洛外図屏風」(三条大橋)
(京都産業大学図書館所蔵)

2025年

5月1日(木)～7月5日(土)

前期: 5月1日(木)～6月3日(火)

後期: 6月5日(木)～7月5日(土)

入場
無料

京都産業大学ギャラリー

京都市下京区中堂寺命婦町1-10 京都産業大学壬生校地むすびわざ館2階

[月・火・木～土]10:00～16:30 [水]13:00～16:30

(入館受付は16:00まで)

※日曜、祝日は休館。但し、5月3日(土・祝)、5月4日(日・祝)は開館。

[10:00～16:30(入館受付は16:00まで)]

※6月4日(水)は展示替えのため休館。

※6月7日(土)は講座開催のため12:00以降休館(入館受付は11:30まで)。

主催: 京都産業大学ギャラリー

協力: 宇治市歴史資料館、京都産業大学図書館、京都府立京都学・歴史館

関連イベント 参加費無料

講座 担当学芸員による展示解説

6月7日(土)13:30～14:45(開場13:00)

講師: 三木 沙友理(京都産業大学ギャラリー学芸員)

講演会 言葉からひもとく歴史と文化-京の地名が語るもの-

6月28日(土)13:30～15:00(開場13:00)

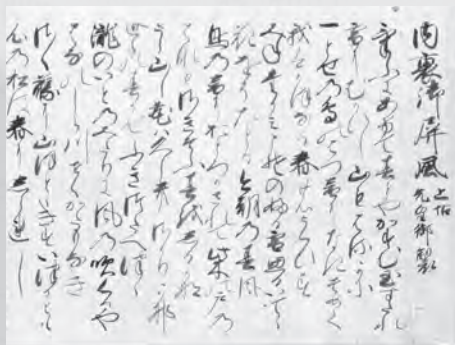
講師: 玉村 禎郎 氏(京都産業大学外国語学部教授)

※詳しくは裏面をご覧ください。

京都産業大学創立60周年記念・京都産業大学ギャラリー第29回企画展

などころとめいしょ — 和歌から洛外図まで —

京都といえば名所を思い浮かべる人も多いのではないのでしょうか。「名所」は〈などころ〉とも読まれ、和歌に詠まれる歌枕を指す言葉としても知られています。歌枕としての〈などころ〉は、長い間くりかえし歌に詠まれることで特定のイメージを獲得し、実際にその場に訪れたことがなくとも思い浮かべることができる“あこがれの地”の風景でもありました。近世に入って庶民の間で旅が流行し、実際に行ってみようとする場所として〈めいしょ〉が定着した後も、一度は行ってみたい“あこがれの地”として名所は親しまれています。国内でも有数の名所を抱える京都には、市街・郊外の名所を取り上げた和歌や名所案内記などが多く伝わっています。本展では、京都産業大学図書館が所蔵する『万葉集撰要佳詞』（室町時代前期）や『西行法師絵物語』（江戸時代）、「洛外図屏風」（江戸時代後期）など、京都の名所にかかわる資料を公開します。



②「内裏御屏風和歌」(京都産業大学図書館所蔵)



③「西行法師絵物語」巻三(京都産業大学図書館所蔵)

関連イベント

参加費無料

講座

担当学芸員による展示解説

講師：三木 沙友理(京都産業大学ギャラリー学芸員)

日時：6月7日(土) 13:30～14:45(開場13:00)

場所：京都産業大学ギャラリー展示室 定員：20名(事前申込制・先着順)

講演会

言葉からひもとく歴史と文化

—京の地名が語るもの—

講師：玉村 禎郎氏(京都産業大学外国語学部教授)

日時：6月28日(土) 13:30～15:00(開場13:00)

場所：むすびわざ館ホール 定員：200名(事前申込制・先着順)

申込方法

京都産業大学公式Webサイトのインターネット申込みフォームよりお申込みください。申込期間にかかわらず、定員に達した時点で受付を終了します。応募の際にご提供いただきました個人情報は、イベント以外の目的では使用いたしません。

申込期間

講座 5月1日(木) 10:00～6月5日(木) 16:00 講演会 5月1日(木) 10:00～6月26日(木) 16:00

【交通案内】

◎丹波口(JR) 徒歩7分 ◎大宮(阪急) 徒歩11分

◎四条大宮(京福) 徒歩11分

◎市バス(大宮松原または五条壬生川) 徒歩5分

※駐車場・駐輪場はございませんので、ご来館の際には公共交通機関をご利用いただくか、近隣の有料駐車場・駐輪場をご利用ください。



【問合せ先】

京都産業大学むすびわざ館事務室(平日9:00～16:30)

TEL 075-277-0254 FAX 075-277-1699

Webサイト <https://www.kyoto-su.ac.jp/facilities/musubiwaza/gallery/index.html>

